

# 久米南町 <sup>しももみ</sup>「下舩地区」の取組概要

59

## 地域の概要

- 人口 86人
- 高齢化率 39.5%
- 集落数 6集落  
(H31.1.1)



## 取組の経過

- 平成22年 住民会で移住と空き家確保の取り組み開始  
(家主との交渉、町空き家バンクの利用推進)
- 平成23年 東日本大震災からSNSを通じた出会いにより移住者増加  
住民会で移住者の生活をサポート(農地の確保支援など)

## 推進組織

- 名称 楽じゃ!もむら暮らし
- 代表者名 宮本 隆治(下舩住民会長)
- 設立年月日 平成30年4月

## 地域の特徴

「下舩地区」は、標高300~350mにある集落で、日当たりと景観は格別である。しかし、人口の域外流出により過疎高齢化の勢いが加速し、昭和45年に170人いた人口は平成17年には95人にまで減少し、高齢化率は50%を超え、農業、地域の担い手がなくなった。そんな中、集落内の自治会役員を中心に、平成22年から空き家確保と移住者支援の取り組みを開始した。平成23年の東日本大震災以降SNS等を通じた出会いがきっかけとなり、移住者が増加し、高齢化率は40%にまで下がった。

しかし、過疎高齢化の解決に向けて未だ課題は山積しており、近年さらに増えてきた空き家の流動化や、地域全体で移住促進への合意、域外流出者のUターン促進などに向けて、地域が主体的に移住者と先住者での受け入れ態勢の整備を目指した取り組みを行っている。

## 平成30年度の取り組み

- おかやま元気!集落への登録
- 住民意識調査及び空き家調査の実施
- 町外での地域PR(下舩集落展)  
岡山ロッツ無印良品3回/年
- 下舩地域での地域交流事業  
(田植え体験、稲刈り体験、餅つき体験)
- 移住体験ツアーの受入

